



9月 おいすかだより

2020年9月1日発行



ジャカルタ国立大学教育学部の学生さんが6名ほど教育実習にいらしたり、夏休みなしで保育を続行したりと、この8月はオイスカジャカルタ幼稚園史上はじめてのこと尽くしの時を過ごしました。二つの新しい経験を通して、大いに学んだ教職員たちでした。そして2学期を迎えた今、ジャカルタでは今月から一部での学校で当局からの許可がおりて登校が始まりそうです。オイスカ幼

稚園も今月中に許可がおりるかもしれません。

インドネシアのコロナ感染者数が減少してきている一方、日本では感染が拡大してきています。そのため最近ではジャカルタに戻ることを検討されるご家庭が増えているようです。日本から幼稚園に問い合わせをいただくことが多くなりました。毎月の「おたのしみかい」には退園されたご家庭も参加できますので、ご都合がございましたら是非、覗いてみてください。先月はジャカルタからも、またワクチン接種のために帰国して日本からも、そして退園されたお子さんがジャカルタや日本から参加されました。

左上画像はジャカルタのワクチン接種済みを証明する電子カードです。これを示すことでレストラン、モール、公共交通機関等を使用することができます。また、右上画像は、リッポーモール入場時のワクチン接種証明読み取り機です。スキャンできると、現在のモールの入場者数情報も送られてきます。ジャカルタのワクチン接種率は75%とのこと。来年1月には3回目接種も始まるようです。



【理事長先生の4年前の夏の思い出 —コーヒーの赤い実—】

インドネシアにバンドンという古い街がある。ここから車で一時間ほど走るとガルツ州に入り、あたりが急に緑に囲まれる。愛という名の村に美しい西洋風の建物があつた。林道で赤い木の実を見つけた。グミの実のような、初めて見るコーヒーの実である。知事に案内されチャップリンが訪れた保養所を見学する。山の中に1930年代に建てられた立派なプール。アメリカから1か月、港から汽車で1日。当時の優雅な船旅を思い浮かべる。58年前横浜から香港への着任は船路であった。フランス郵船のカンボジア号でビジネスクラスに乗船した。一等は船長が朝、昼、晩さんを主催し楽しむ。勿論男性はタキシード持参である。ビジネスクラスは船長がいないが同じ待遇で朝食にワインがついて1時間半も要したのには驚いた。高台の丘からは雄大な緑の茶畑が海の波のようにうねり、サンセットが美しかった。



(上画像はバンドンのホテルのプールです。教育実習中のジャカルタ国立大学生のご実家がバンドンにあり、ご家族の方が撮影して送っていただきました)

【9月 おたのしみかい】

23日ジャカルタ時間8時分(日本時間10時30分)から、おたのしみ会を行います。前日までにURLをお送りいたします。どなたでもご参加ください。また、「おたのしみかい」でシェアしたいことがありましたら、是非お願いいたします。今月は、わ★★くんとや★ちゃんによる空手の演武があります。先月は今日子先生のマジックショーが呼び水となり、子どもたちが思わず技自慢を始めました。みんなで楽しみましょう！